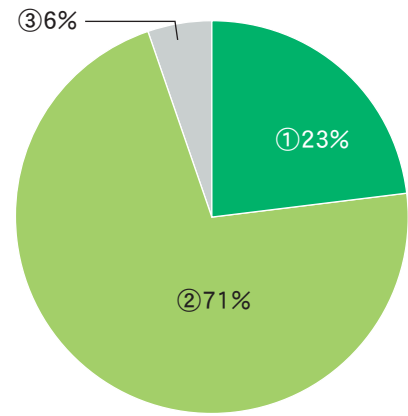


## 中学校再編アンケート調査結果

調査対象 市内全小中学校及び幼保こども園の保護者及び教職員  
 回収率 65% (回収 1,222/ 配布 1,882)

新中学校候補地として、現在の稲生沢中学校、下田中学校のどちらが望ましいか



区分	回答数
① 稲生沢中学校	240
② 下田中学校	738
③ その他	64

※[n=1,042]

### 主な回答理由

#### ○稲生沢中学校が望ましい

「通学条件 (距離・時間・費用等)」「公共交通網の環境」「周辺環境 (施設・駐車場・道路等)」

#### ○下田中学校が望ましい

「高台にあるため」「通学条件 (距離・時間・費用等)」「周辺環境 (施設・駐車場・道路等)」

#### ○その他

「判断できない」「その他 (未記入等)」「どちらも望ましくない」

## 下田市立中学校再編検討会議意見概要

①校舎位置、②建設手法、③通学補助、④1校化する上での課題、以上4点の方向性についての意見を伺いました。

### ①校舎位置について

- ・稲生沢中学校は教室数や敷地を考えると物理的に無理。
- ・下田中は、全て市有地であることから予算的にも良い。
- ・下田中は高台にあり、部活動などを考慮すると敷地も広く、近隣に敷根公園等があるため、それらを活用できる。
- ・高台のため、通学は大変で落石危険箇所もあるが、トータルで考慮すると下田中が望ましい。

### ②建設手法について

- ・市内で1校とするのだから、子どもたちに新しい環境の中で学んでもらいたい。
- ・下田中校舎は30年以上経過しているため、雨漏り、耐震等を考慮すると新築が望ましいのでは。
- ・新築が望ましいが、市の財政的な面から考慮すると改築なのではないか。
- ・改修となった場合は、最低でも耐震性、安全面を第一に。

### ③通学補助について

- ・可能であれば全額補助だが、既存1/2補助で現在の負担以上にならなければ良い。
- ・自転車通学についても拡充すべきである。
- ・バス代は高いが全額補助にすべきである。バス会社に対し経済的効果が生まれ、公共交通、路線維持に繋がる。
- ・中学生であれば、少くとも遠くであっても構わない。

### ④1校化する上での課題

- ・再編するまでに各校との交流を深める手段を検討すべき。
- ・跡地利用についての検討。
- ・各地域の防災訓練や祭り等、地域行事への対応。
- ・通学に対する時間的な制約 (部活等の時間を含め)。
- ・下田中は防災面では高台にあるため良いが、高台にあるがために防犯面においては心配な面があるのでその対応をどうしていくのか。

## 今後のスケジュール

関係事項	H29.3	H29.4	H29.5	H29.6	H29.7	H29.8	H29.9
保護者・学校		概要版配布 周知					説明会開催 (4中学校区)
地域			広報周知				説明会開催 (6地区)
下田市立学校等再編整備審議会	設置準備	第1回 設置・諮問	第2回 協議	第3回 協議・答申			
庁内プロジェクト	再編整備審議会と並行して、随時開催 (答申後も継続して調査・研究)						
教育委員会	報告書事前協議	経過報告	経過報告	経過報告	事前協議		
総合教育会議					協議調整		
政策会議	報告書確認	随時開催					政策決定

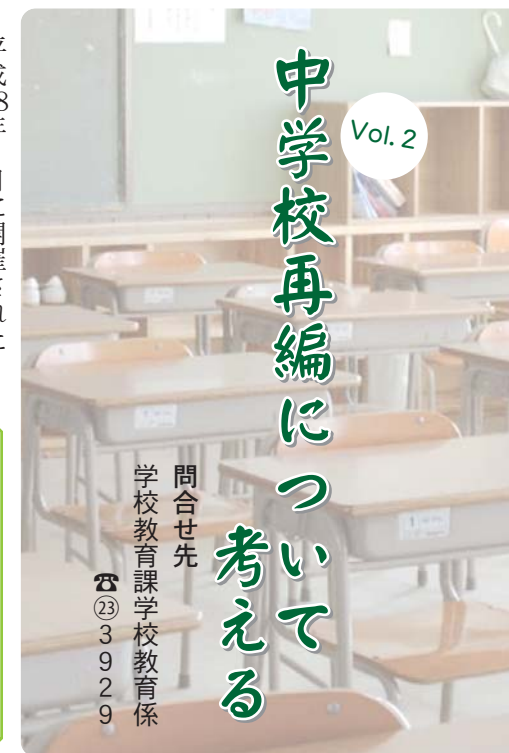
※平成29年9月以降、最終決定した方針等の説明会を保護者・学校、地域に対し、開催させていただきます。併せて、下田市教育委員会の附属機関である「下田市立学校統合準備委員会」にて、1校化に向けたより具体的な協議 (新しい学校のあり方、校名、校歌、通学等) を進める予定です。

下田市中学校再編に関する情報は下田市ホームページに掲載していますのでぜひご覧ください。  
<http://www.shimoda.shizuoka.jp/>

下田市トップページから

中学校再編

検索



# 中学校再編について考える

Vol. 2

問合せ先  
 学校教育課学校教育係  
 ☎ 233929

中学校再編に係る課題を把握するための取り組み

### ①市長と語る会の開催

平成28年10月から11月にかけて開催された市長と語る会において、地域の方からご意見を伺いました。

### ②総合教育会議報告書 保護者説明会の開催

平成28年10月から11月にかけて、小中学校と幼保こども園の保護者に対し、総合教育会議報告書に係る説明会 (全8回) を開催しました。

また、全ての保護者に対し、総合教育会議報告書 (概要版) を配付、広報しただけでなく、9月号に

### ③中学校再編に係るアンケート調査の実施

平成28年10月から12月にかけて、小中学校と幼保こども園全ての保護者を対象にアンケート調査を実施し、様々なご意見を伺いました。

### ④下田市立中学校再編検討会議の設置

下田市立中学校再編検討会議 (会長は教育長、委員として小中学校長、PTA会長及び市内6地区区長会長) を平成28年10月に設置、今年2月までに4回の会議を開催しました (内1回は中学校視察)。

中学校再編に関する今後の方向性

#### ①校舎位置

現在の下田中学校敷地を利用し、新中学校を設置したい理由 下田市総合教育会議において、新中学校候補地は、「現在の稲生沢中学校または下田中学校とするのが望ましい」という方向性が示されま

### ③建設手法

既存学校施設を最大限活用した大規模改修を視野に入れ、継続して検討します。

### ④通学補助

保護者への負担を考慮すると全額補助としたいが、最低でも現在、負担していただいている以上の負担はかけないことを前提に、継続して検討します。

### ①校舎位置

市内全域からの通学となるため、教育を受けるための不公平感の是正や時間的・精神的制約への対応を考慮すると全額補助が望ましいと認識していますが、市の財政状況を考慮すると、現在、保護者に負担していただいている以上の負担はかけないことを前提に、今後、更なる検討を行います。

### ③建設手法

既存学校施設を最大限活用した大規模改修を視野に入れ、継続して検討します。

### ④通学補助

保護者への負担を考慮すると全額補助としたいが、最低でも現在、負担していただいている以上の負担はかけないことを前提に、継続して検討します。

### ①校舎位置

市内全域からの通学となるため、教育を受けるための不公平感の是正や時間的・精神的制約への対応を考慮すると全額補助が望ましいと認識していますが、市の財政状況を考慮すると、現在、保護者に負担していただいている以上の負担はかけないことを前提に、今後、更なる検討を行います。

既存中学校の跡地利用について

まちづくりの観点からも跡地利用は非常に重要なことから、中学校再編に係る最終決定を行った後に、市の全庁的な対応にて、地域との協議を進める予定です。

### 下田市教育委員会の対応

教育委員会3月定例会にて、今回お知らせした今後の方向性及び附属機関である下田市立学校等再編整備審議会への諮問案を協議し、承認しました。審議会からの答申後、中学校再編に関する協議を進めていきます。